

おめでとう！アーネストリー号 第52回宝塚記念（GI） 優勝

6月26日、阪神競馬場で行われた第52回宝塚記念で美宇のノースヒルズマネジメントで生産されたアーネストリー号が、見事優勝を飾りました。

アーネストリー号は初のGI制覇。ノースヒルズマネジメントは、2月に行なわれたフェブラリーステークスの、トランセンド号での優勝に続き、今年GI2勝目を達成しました。

レースは、抜群のスタートをみせたアーネストリー号が道中常に2番手をキープする展開となり、最終コーナーを抜け直線に向くと、力強く一気に先頭にたち、そのまま見事一着でゴール板を駆け抜け、レコードタイムでの優勝を飾りました。



アーネストリー号はこの後、8月に札幌競馬場で行われる「札幌記念」、10月に東京競馬場で行われる「天皇賞（秋）」に出走する予定です。

アーネストリー号の関係者の皆さん本当におめでとうございます。

パスポートの申請手続き

7月1日より役場で！

7月1日、役場町民生活課窓口で、パスポートの交付申請の受付が開始されました。

これまでパスポートの申請等は、日高振興局及びパスポートセンターまで行かなければならず、大変不便でしたが、今後は役場の窓口で、申請からパスポートの受領まで行なえるようになりました。



初日には4名の方が交付申請手続きに訪れ、「遠くまで行かなくても申請ができて大変便利」と喜んでいました。

鮮やかなグリーンピーマン出荷始まる 目標販売額 3億5、000万円

6月20日、新冠町農協で、全道一の生産量を誇るピーマンの共同選果が始まりました。

今年は、従来の形状選別機に加え、重量を計算し袋詰めまでを自動に行なう重量選別機2基を新設し選果がスタートしました。

この重量選別機の導入により、1袋3〜4個入り約150グラムの容量で販売することができるようになり、従来の箱詰め販売よりも高値での取引が期待できるものです。

新冠町のピーマンは、昨年まで5年連続販売額が3億円を突破しています。今年は、38戸の生産者で15ヘクタールの作付面積となっており、出荷量1、100トン、販売額3億5、000万円を目標としております。ピーマンの出荷は10月末まで続き、主に道内では札幌、旭川、道外では、名古屋、大阪のスーパーに並ぶことになっていきます。



樹上の世界へ ツリークライミング体験



6月4日、資料館探検環境クラブ員が、判官館森林公園で、ツリークライミングを体験しました。

ツリークライミングとは、専用のロープ等を使い木登りをするスポーツで、この日は、町内のツリークライミングチーム「罷の森（ひのもり）」（梁田信弘代表）の指導の下、事業が行なわれました。

開町130年・町制施行50年記念事業

天皇陛下お手播き苗木植樹・町花つじ町民植樹祭

6月17日、判官館森林公園内で、町長、新冠町議会議員などにより、天皇陛下がお手播きされたイチイの苗木の植樹が行われました。

この苗木は、平成19年6月に苦小牧で開催された、第58回全国植樹祭において、天皇陛下がお手播きされ、林業試験場で育成したものです。

また6月26日には、新冠温泉及びヒルズパークで、町民約250人がツツジの植樹を行いました。

ツツジは、昭和51年9月に町花として定められており、今回植樹したツツジは、泉在住の須田幸雄さんから2、682本寄贈していただいたものです。

須田さんは、昭和42年に「日本シヤクナゲの会」に入会され、「挿し木」による交配・増殖を習得し、山ツツジとスルガヤツツジなどの交配により、6種類ほどのツツジを40年以上育てられております。



話題

あれこれ

まちの話

3万匹のヤマメを放流

比宇川・芽呂川

6月18日、比宇川と芽呂川でヤマメの放流が行われ、美宇保育所の園児や地域の住民など約60名の参加者が集まりました。

このヤマメの放流は、比宇川流域環境保全会（鎌田一博代表）が行っているもので、平成15年の台風10号により激減したヤマメを復活させる目的で今年で4年目となります。



この日は、約3万匹のヤマメの稚魚を放流した後、親子で比宇川の生態調査などを行いました。

受賞おめでとうございます



このたび、多田陽一さんに日高町村等監査委員協議会より表彰が贈られ、6月14日、役場で小竹町長より表彰状が伝達されました。

多田さんは、平成17年より監査委員として従事されており、この功績が認められ今回の受賞となったものです。